

市民公開シンポジウム

CL「食と未病 ～サステナブルな取り組み～」

A会場：特別会議場
5月14日（日）13:00-14:30

座長：三田村 理恵子（藤女子大学人間生活学部）

わが国では、自覚症状のない未病期に属する人が多く、境界域高血圧、境界域糖尿病、肥満、骨粗鬆症予備軍などがあり、さらに広がることが予想されます。健康と病気の間すなわち未病を認知してケアすることで、病気の予防が可能となります。

このシンポジウムでは、食と健康をキーワードとして、健康で過ごすためにできる継続可能な取り組みや、環境にやさしい食生活について、皆さんと一緒に考える機会にしたいと思います。

主催：公益社団法人 日本栄養・食糧学会

対象：一般市民の方々 第77回日本栄養・食糧学会大会参加者

定員：500名(事前申込不要/入場無料)

開会の挨拶

○園山 慶

第77回日本栄養・食糧学会大会 会頭

.....

CL-1 乳酸菌サプリメントによる認知症予防対策

○只野 武

東北医科薬科大学、金沢大学医薬保健学公衆衛生学

.....

CL-2 食べよう！動こう！アクティブ健康長寿社会

○坪田 恵

帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講座

.....

CL-3 スポーツ現場における食のサスティナビリティ教育と取り組みについて

○松本 恵

日本大学文理学部